

# 酸素富化条件下における アンモニア /N<sub>2</sub>/O<sub>2</sub> 予混合気の燃焼特性



目で見ると  
海外論文発表

武石裕行\*

Combustion Characteristics of Ammonia/N<sub>2</sub>/O<sub>2</sub>  
Mixture in Oxygen-enriched Air Condition

Key Words : Renewable Energy, Ammonia Fuel, Alternative Fuel,  
Carbon Free, Oxygen-Enriched Combustion

<参加会議名> 10th European Conference on  
Industrial Furnaces and Boilers  
<開催場所> PORTO, ポルトガル  
<渡航期間> 2015年4月7日から2015年4月10日  
まで  
<発表タイトル> Combustion Characteristics of  
Ammonia/N<sub>2</sub>/O<sub>2</sub> Mixture in Oxygen-enriched Air  
Condition

私は、この度、10th European Conference on Industrial Furnaces and Boilersに参加し、ポスター発表を行いました。本学会は、2年に一度開催される学会で、今回は、3人の査読者によって161件の投稿に対して、113件の論文が受理されました。学会は、4日間開催され、欧米を中心に、23カ国の研究者が発表しました。口頭発表では7件のKeynoteの発表をはじめとして、工業炉、ボイラーの現状や今後の展望について有意義な発表が多く行われました。ポスター発表では、主に若手の研究者が発表を行う場として設定されており、若手の研究者が、その分野に精通した研究者の方々との意見交換を行いやすい雰囲気がありました。

今回、私は、ポスター発表を行いました。本学会は、欧米の著名な企業の研究者の方々が多く参加されておられ、実験装置の価格に対する見解から、

より実機に役立つデータ取得の要望など、多くの意見を頂戴することができました。また、私は、本学会に初めて参加しましたが、Keynoteの先生方と昼食をご一緒できるなど、大変親切にして頂き、大変有意義な時間を送ることができました。今回、学会期間に頂いた多くの意見を参考にして、今後、より研究に励みたいと思います。

最後になりますが、海外論文発表奨励賞を頂き、渡航費の援助を頂きましたことに、心より感謝申し上げます。



図1 発表開始時の様子. 多くの研究者が関心を示しました.



図2 研究者に説明①

図3 研究者に説明②



\*Hiroyuki TAKEISHI

1988年1月生  
大阪大学大学院 工学研究科 機械工学  
専攻 修士課程修了  
現在、大阪大学 大学院工学研究科  
機械工学専攻 燃焼工学研究室 (赤松研  
究室) 博士後期課程3年 修士 燃焼工学  
TEL : 06-6879-4489  
FAX : 06-6879-4489  
E-mail : htakeishi@combu.mech.eng.  
osaka-u.ac.jp

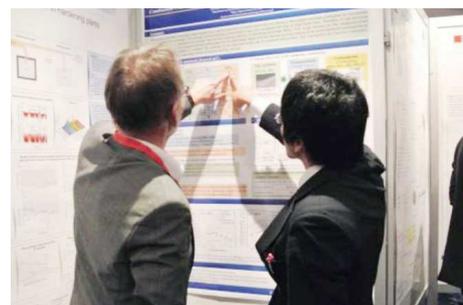


図4 研究者と討論